

静岡文化芸術大学学科長の任期及び選任に関する規則

(趣旨)

第1条 この規則は、静岡文化芸術大学文化政策学部及びデザイン学部の各学科長(以下「学科長」という。)の任期及び選任に関し、必要な事項を定めるものとする。

(任期)

第2条 学科長の任期は、2年とする。

2 学科長は、再任されることができる。

3 学科長は、任期満了の後においても、後任の学科長が就任するまでは、その職務を行う。

4 学科長が任期中に欠けたときは、後任学科長を選任するまで、学科長があらかじめ指名した者がその職務を代行する。

5 任期の途中で学科長の交代があった場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(選任の事由)

第3条 学科長候補者の選考は、次の各号のいずれかに該当する場合に行う。

(1) 学科長の任期が満了するとき。

(2) 学科長が辞任したとき。

(3) 学科長が前各号以外の理由で欠員となったとき。

(選任の時期)

第4条 学科長候補者の選考は、前条に規定する事由により、それぞれ次の期間内に行うものとする。

(1) 前条第1号による場合は、任期満了の30日以前に行う。

(2) 前条第2号及び第3号による場合は、その事由が生じた後速やかに行う。

(選任の基準)

第5条 学科長は、人格、識見ともに優れ、かつ、教育、研究等において指導力を発揮し得る能力を有し、学科長としての職務を掌理し得る者でなければならない。

(選考及び任命)

第6条 学部長は、前条に定める学科長の選考基準に従って、当該学科の専任教授の中から学科長候補者を学長に推薦し、学長はこれを選考して理事長に申出を行う。

2 理事長は、前項の申出に基づき学科長を任命し、役員会に報告する。

(委任)

第7条 この規則の実施に関し、必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規則の制定後最初に行われる学科長の任命については、第 6 条及び第 7 条に規定する選考手続に基づくことを要しないものとし、理事長が任命する。

附 則

- 1 この改正は、平成 23 年 5 月 11 日から施行する。

附 則 (令和 2 年 4 月 1 日静岡文化芸術大学副学長の任期及び選任に関する規則等の一部を改正する規則)
この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。